

別府大学英语英文学会第五回大会報告

本年は新しい英文学会長に小山先生をお迎えし、諸先生、学生諸君の積極的なご協力を得て有意義な大会を持つことができた。特別講演には福岡大学教授の永松定先生にお願いし、先生はその独特の風貌とユーモアにより我々に深い感銘を与えた。卒業生諸君も数名忙中に訪れ、我々としては例年にもまして実り多き大会を持てたと思う。

今後ますます本大会が発展することを切に願ってやまない。尚大会は12月1日(土)9時半より持たれた。

＝研究発表＝

ヘミングウェイ論

英文学科3年 高本 憲二

「モービディック」に於けるピューリタニズム

英文学科3年 安藤 博昭

ハワイ大学セミナー参加報告

英語科2年 参加者一同

ワーズワースの詩的土壌

本学講師 後藤 一美

マーロウの「ヒアロウとリアンダー」に就て

本学教授 小山 政憲

＝講演＝

Impressions of Tapan

本学講師 J.R. Dring

「ユリシーズ」翻訳など

福岡大学教授 永松 定

〔研究室だより〕

- ※ 小山政憲先生が主任教授として着任された。
- ※ 長年科の中心として尽力された酒井健治郎先生が退職され、熊本の地で教鞭を揮われることになった。
- ※ 日本英文学会九州支部大会が本年度別府大学にて開催されることになった。(日時未定)